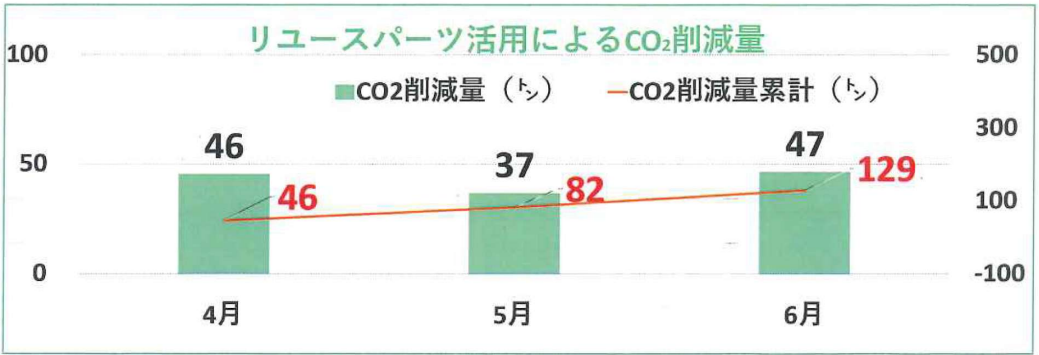


●WARC SDGs宣言に対しての実績報告

1. リユースパーツ活用によるCO₂削減効果についての見える化（2021年6月実績）



※CO₂削減量算出については「NGP日本自動車リサイクル事業協同組合・明治大学・富山県立大学の産学共同による算出データを引用」

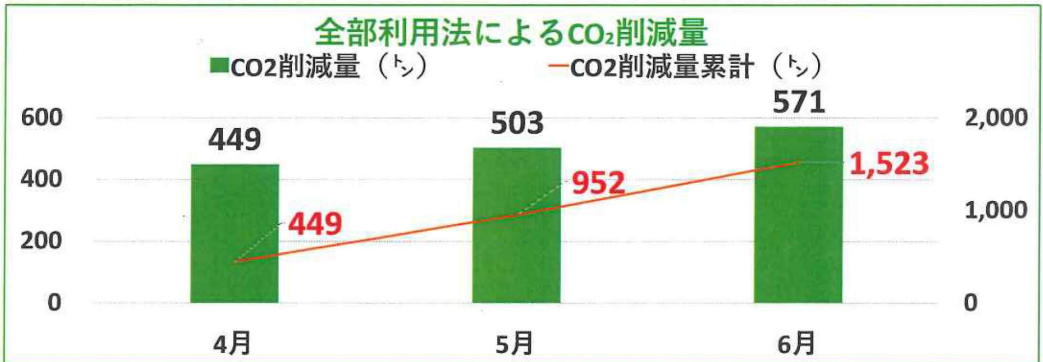
出典元（出典：NGPエコプロジェクト）／最新バージョン情報（Ver.NGP1708）

6月度 パーツ販売点数1,354点 CO₂排出削減量 47ton-CO₂

R3年度パーツ販売点数目標値：18,000点/年

R3年4月～6月までの累計販売数3,964点 ①CO₂排出削減量合計129ton-CO₂

2. 全部利用法によるCO₂削減効果についての見える化（2021年6月実績）



※一般社団法人産業環境管理協会作成によるLCA内部報告書を引用

6月度 全部利用向サイコロプレス生産台数 643台 CO₂排出削減量 571ton-CO₂

全部利用によるASR削減量 122ton 1台当たりASR重量（190kg/台）にて算出

R3年度全部利用向サイコロプレス生産目標台数：7,200台/年

R3年度全部利用によるASR削減量目標：1,370ton

R3年4月～6月までの累計生産数1,715台 ②CO₂排出削減量合計1,523ton-CO₂

全部利用によるASR累計削減量 326ton

R3年6月までのCO₂排出削減量(①+②) 合計 1,652ton-CO₂



ブナの木1本は年間約11kg※CO₂を吸収するといわれています。

従って、ブナの木約15万173本分のCO₂吸収量に相当します

※ブナの木1本あたりのCO₂吸収量は、国立研究開発法人森林研究点整備機構 森林総合研究所調べ（試算条件：樹齢100年、立木密度500本/haのブナ林で、ブナの木1本あたりの平均値を算出。）